

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 フューチャーベンチャーキャピタル株式会社

コード番号 8462 URL <http://www.fvc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今庄 啓二

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 赤松 典昭

四半期報告書提出予定日 平成27年2月6日

TEL 075-257-2511

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	800	110.1	△430	—	△449	—	△99	—
26年3月期第3四半期	380	34.6	△299	—	△319	—	△87	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 △292百万円 (—%) 26年3月期第3四半期 △509百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	△16.16	—
26年3月期第3四半期	△14.17	—

(注) 平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	3,862	3,068	4.5
26年3月期	4,498	3,655	4.4

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 172百万円 26年3月期 199百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成27年3月期の配当については、未定といたします。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

当社は、その事業特性から株式市場の影響を強く受け、また投資損失引当金繰入額・強制評価損等が業績に与える影響が大きいため、業績予想を合理的に行うことは困難であります。したがって、業績予想は行わず、決算後可能な限り迅速な開示をすることといたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 2社 (社名)	投資事業有限責任組合ブリッジベンチャーファンド2014、おおさか創業投資事業有限責任組合	、 除外 3社 (社名)	フューチャー六号投資事業有限責任組合、投資事業有限責任組合えひめベンチャーファンド2004、FVCリテール投資事業有限責任組合
------------	--	--------------	---

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	6,153,900 株	26年3月期	6,153,400 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	1,200 株	26年3月期	1,200 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	6,152,263 株	26年3月期3Q	6,147,965 株

(注) 平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
5. 補足情報	8
(1) 投資の状況	8
(2) 投資先企業の上場状況	8
(3) 投資事業組合の状況	9
(4) 四半期個別財務諸表	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における株式市場は、4月に15千円弱であった日経平均株価が、5月にかけて14千円まで下落した後、17千円を超える水準まで上昇する流れとなりました。

新規上場市場におきましては、当第3四半期連結累計期間における新規上場社数が68社と、前年同期の45社より増加しており、新規上場を目指す企業群にとっては期待感の強まる環境が形成されつつあります。

このような環境の中、当社においては、特定の事業会社の戦略に沿った投資を行うCVC（コーポレートベンチャーキャピタル）ファンドとして、投資事業有限責任組合ブリッジベンチャーファンド2014、また、9月には創業支援ファンドとしておおさか創業投資事業有限責任組合を新たに設立いたしました。

当第3四半期連結累計期間においては、前年同四半期に新規上場した(株)ジェイエスエスのファンド保有残高の全てを、市場外の相対取引により売却いたしました。同社の株価は、上場直後こそ投資株価を上回る数値を付けたものの大きく値下がりし、初値の半額程度の水準となっておりますが、投資株価は下回るものの市場価格を上回る水準での売却を実現しております。なお、経費水準の抑制についても引き続き注力しており、営業損失を計上する状態にあるものの、前連結会計年度に続き、資金拠出を伴わない費用を除いた販売費及び一般管理費などの固定的な支出は投資事業組合からの管理報酬を中心とした安定的な収入によって賄っております。

当第3四半期連結累計期間における経営成績を見てまいりますと、(株)ジェイエスエスの売却等により、売上高は800百万円(前年同四半期380百万円)に増加しましたが、(株)ジェイエスエスで売却益が生じなかったことで営業投資有価証券の売却損益は振るわず、また、投資損失引当金の新規繰入額が増加したこと等から営業損失は430百万円(同299百万円)、少数株主損失控除後の当四半期純損失は99百万円(同87百万円)と、それぞれ減益となりました。

(営業収益の内訳)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	
	金額	比率(%)	金額	比率(%)
営業投資有価証券売上高	356,099	93.5	764,388	95.5
コンサルティング収入	19,921	5.2	23,622	2.9
その他	4,975	1.3	12,588	1.6
合計	380,996	100.0	800,598	100.0

<営業投資有価証券売上高>

当第3四半期連結累計期間における営業投資有価証券売上高は、(株)ジェイエスエスの市場外売却等により、764百万円(前年同四半期356百万円)と、前年同期に比べ408百万円の増収となりました。

(営業投資関連損益の状況)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	増減
営業投資有価証券売上高	356,099	764,388	408,288
営業投資有価証券売却額 (上場)	190,906	525,863	334,956
営業投資有価証券売却額 (未上場)	146,139	224,449	78,310
営業投資有価証券利息・配当金	19,053	14,075	△4,977
営業投資有価証券売上原価	317,621	730,797	413,176
営業投資有価証券売却原価 (上場)	225,697	542,811	317,114
営業投資有価証券売却原価 (未上場)	161,459	200,310	38,851
(係る投資損失引当金戻入額(△))	(△69,534)	(△12,323)	(57,211)
減損等	683,562	49,501	△634,061
(係る投資損失引当金戻入額(△))	(△517,839)	(0)	(517,839)
投資損失引当金繰入額	△36,563	216,506	253,070
営業投資関連損失(△)	△90,681	△232,417	△141,736

(注) 当第3四半期連結累計期間末における営業投資有価証券に対する投資損失引当金の割合は、29.0%(前連結会計年度末18.3%)となりました。

<コンサルティング収入>

当第3四半期連結累計期間におけるコンサルティング収入は、23百万円(前年同四半期19百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

[資産、負債及び純資産の状況]

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、3,862百万円(前連結会計年度末4,498百万円)となりました。その内訳は流動資産3,822百万円(同4,457百万円)、固定資産40百万円(同40百万円)です。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、793百万円(同843百万円)となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、四半期純損失99百万円を計上したこと、少数株主持分が559百万円減少したこと、その他有価証券評価差額金が72百万円増加したこと等に伴い、3,068百万円(同3,655百万円)となりました。なお、純資産には投資事業組合の組合員の持分である少数株主持分等が含まれるため、これらを控除して算出した自己資本は172百万円(同199百万円)であることから、自己資本比率は4.5%(同4.4%)となっています。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社は、業績予想を行っておりません。詳細は、サマリー情報「3. 平成27年3月期の連結業績予想」のとおりであります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、投資事業有限責任組合ブリッジベンチャーファンド2014を新規で設立したため、特定子会社として連結の範囲に追加しております。また、当社の連結子会社であったフューチャー六号投資事業有限責任組合が全財産の分配を完了したため、連結の範囲から除外しております。

第2四半期連結会計期間において、おおさか創業投資事業有限責任組合を新規で設立したため、特定子会社として連結の範囲に追加しております。また、当社の特定子会社であった投資事業有限責任組合えひめベンチャーファンド2004が全財産の分配を完了したため、連結の範囲から除外しております。

当第3四半期連結会計期間において、当社の特定子会社であったFVCリテール投資事業有限責任組合が全財産の分配を完了したため、連結の範囲から除外しております。

この結果、平成26年12月31日現在では、当社グループは、当社、子会社19社により構成されることとなりました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当社には、継続企業の前提に関する重要な不確実性は存在しないながら、前連結会計年度まで通算して8期連続の営業損失を計上し、当第3四半期連結累計期間においても営業損失を計上しており、当社が将来にわたって事業活動を継続する前提に重要な疑義を生じさせる状況が存在しております。しかしながら、当社が計上いたしました損失の主な要因は、当社が管理・運営する投資事業組合において発生している営業投資有価証券売却損失及び投資損失引当金繰入等であり、これらの損失及び費用は、投資事業組合において発生しているため、資金流出を伴わないことから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は存在しないものと考えております。ただし、投資事業組合において発生しているこれらの損失及び費用は、自己資本の毀損を通じて当社の信用力や上場維持、今後の事業展開等に悪影響を及ぼす可能性があります。そこで当社では、当社の本業であるベンチャー投資事業を補強し、かつ市場環境の変化に過度に左右されない収益構造の実現に寄与する新規事業の拡大を進めております。これにより収益力を強化することと合わせて、引き続き経費水準を抑制することで、営業損益の黒字化を図ります。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,508,882	1,704,107
営業投資有価証券	3,579,783	2,965,493
投資損失引当金	△654,953	△859,136
その他	25,459	19,515
貸倒引当金	△1,212	△7,505
流動資産合計	4,457,959	3,822,472
固定資産		
有形固定資産	5,606	4,995
無形固定資産	5,195	8,738
投資その他の資産		
投資その他の資産	36,170	26,603
貸倒引当金	△6,367	-
投資その他の資産合計	29,803	26,603
固定資産合計	40,605	40,337
資産合計	4,498,564	3,862,810
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	85,380	85,380
預り金	5,826	13,091
繰延税金負債	401	62
未払法人税等	12,066	8,059
賞与引当金	5,814	3,374
その他	10,167	16,174
流動負債合計	119,656	126,142
固定負債		
長期借入金	696,775	639,855
退職給付に係る負債	26,831	27,996
固定負債合計	723,606	667,851
負債合計	843,262	793,993
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,051,991	2,052,053
資本剰余金	766,441	766,503
利益剰余金	△2,544,591	△2,643,993
自己株式	△2,172	△2,172
株主資本合計	271,669	172,390
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△72,564	127
その他の包括利益累計額合計	△72,564	127
新株予約権	13,735	13,686
少数株主持分	3,442,462	2,882,612
純資産合計	3,655,302	3,068,816
負債純資産合計	4,498,564	3,862,810

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高		
営業投資有価証券売上高	356,099	764,388
コンサルティング収入	19,921	23,622
その他の売上高	4,975	12,588
売上高合計	380,996	800,598
売上原価		
営業投資有価証券売上原価	1,070,718	792,622
投資損失引当金繰入額又は戻入額(△)	△623,937	204,183
その他の原価	136,065	143,863
売上原価合計	582,846	1,140,668
売上総損失(△)	△201,849	△340,069
販売費及び一般管理費	97,642	89,938
営業損失(△)	△299,492	△430,008
営業外収益		
受取利息及び配当金	866	560
その他	1,563	1,223
営業外収益合計	2,430	1,784
営業外費用		
支払利息	22,013	19,166
その他	281	1,883
営業外費用合計	22,295	21,049
経常損失(△)	△319,356	△449,273
特別利益	-	-
特別損失		
事務所移転費用	-	357
固定資産除却損	299	0
有価証券評価損	26	-
特別損失合計	326	357
税金等調整前四半期純損失(△)	△319,683	△449,630
法人税、住民税及び事業税	10,220	11,576
法人税等合計	10,220	11,576
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△329,903	△461,206
少数株主損失(△)	△242,815	△361,804
四半期純損失(△)	△87,087	△99,402

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△329,903	△461,206
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△179,697	168,869
その他の包括利益合計	△179,697	168,869
四半期包括利益	△509,601	△292,336
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△165,846	△26,710
少数株主に係る四半期包括利益	△343,755	△265,626

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 投資の状況

当第3四半期連結累計期間における当社の投資実行の状況は、5社、94百万円(前年同四半期5社、79百万円)となりました。また、当第3四半期連結会計期間末における投資残高は68社、2,965百万円(前連結会計年度末82社、3,579百万円)となりました。

①証券種類別投資実行額

証券種類	投資実行額			
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	
	金額(千円)	投資企業数(社)	金額(千円)	投資企業数(社)
株式	48,470	5	91,630	5
社債等	31,008	3	2,430	1
合計	79,478	5	94,060	5

(注) 1. 投資企業数の合計値は、株式、社債等双方に投資している重複社数を調整しております。

2. 金額及び投資企業数は、連結子会社間の取引を含めております。

②証券種類別投資残高

証券種類	投資残高			
	前連結会計年度末 (平成26年3月31日)		当第3四半期連結会計期間末 (平成26年12月31日)	
	金額(千円)	投資企業数(社)	金額(千円)	投資企業数(社)
株式	3,066,456	71	2,553,665	59
社債等	513,327	25	411,828	21
合計	3,579,783	82	2,965,493	68

(注) 投資企業数の合計値は、株式、社債等双方に投資している重複社数を調整しております。

(2) 投資先企業の上場状況

当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

当第3四半期連結累計期間において、上場した投資先企業はありません。

(3) 投資事業組合の状況

当第3四半期連結会計期間末の当社が管理・運営する投資事業組合は19組合、22,837百万円(前連結会計年度末20組合、23,267百万円)となりました。

	前連結会計年度末 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (平成26年12月31日)
投資事業組合出資金総額 (百万円)	23,267	22,837
投資事業組合数 (組合)	20	19

- (注) 1. 子ファンドは含めておりません。
 2. 「投資事業組合出資金総額」は、コミットメント総額であります。
 3. 以下1組合は、期間満了により解散いたしました。当第3四半期連結会計期間末においては清算期間中であるため、投資事業組合出資金総額及び投資事業組合数に含めております。
 ・京都イノベーション育成投資事業有限責任組合(期間満了日：平成26年5月16日)

①出資金総額が増加した投資事業組合

当第3四半期連結累計期間において出資金総額が増加した投資事業組合は、以下の2組合であります。

(単位：百万円)

投資事業組合名	増加した出資金額	増加の理由
投資事業有限責任組合ブリッジベンチャーファンド2014	300	新規設立
おおさか創業投資事業有限責任組合	300	新規設立
合計(2組合)	600	

②出資金総額が減少した投資事業組合

当第3四半期連結累計期間において出資金総額が減少した投資事業組合は、以下の3組合であります。

(単位：百万円)

投資事業組合名	減少した出資金額	減少の理由
フューチャー六号投資事業有限責任組合	130	全財産の分配完了
投資事業有限責任組合えひめベンチャーファンド2004	500	全財産の分配完了
FVCリテール育成投資事業有限責任組合	400	全財産の分配完了
合計(3組合)	1,030	

(4) 四半期個別財務諸表

四半期財務諸表は法定開示におけるレビューの対象ではありません。

「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第63号)に従い作成しております。

①四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	347,742	435,481
営業投資有価証券	886,297	675,668
投資損失引当金	△156,402	△166,686
その他	38,565	11,652
貸倒引当金	△186	△670
流動資産合計	1,116,016	955,445
固定資産		
有形固定資産	5,606	4,995
無形固定資産	5,195	8,738
投資その他の資産		
投資その他の資産	28,425	26,603
貸倒引当金	△558	-
投資その他の資産合計	27,867	26,603
固定資産合計	38,669	40,337
資産合計	1,154,685	995,783
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	85,380	85,380
未払法人税等	12,066	8,059
前受金	92,587	8,172
賞与引当金	5,814	3,374
その他	22,580	35,423
流動負債合計	218,428	140,410
固定負債		
長期借入金	696,775	639,855
退職給付引当金	26,831	27,996
長期未払金	16,326	10,326
固定負債合計	739,932	678,178
負債合計	958,361	818,588
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,051,991	2,052,053
資本剰余金		
資本準備金	766,441	766,503
資本剰余金合計	766,441	766,503
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△2,561,107	△2,653,003
利益剰余金合計	△2,561,107	△2,653,003
自己株式	△2,172	△2,172
株主資本合計	255,153	163,380
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△72,564	127
評価・換算差額等合計	△72,564	127
新株予約権	13,735	13,686
純資産合計	196,324	177,194
負債純資産合計	1,154,685	995,783

②四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高		
投資事業組合管理収入	220,034	224,002
営業投資有価証券売上高	102,313	248,015
コンサルティング収入	19,921	23,622
その他の売上高	5,205	7,749
売上高合計	347,474	503,390
売上原価		
営業投資有価証券売上原価	242,934	270,082
投資損失引当金繰入額又は戻入額(△)	△130,936	10,283
その他の売上原価	199,575	202,014
売上原価合計	311,573	482,381
売上総利益	35,901	21,008
販売費及び一般管理費	94,962	83,450
営業損失(△)	△59,061	△62,442
営業外収益	1,701	1,372
営業外費用	22,295	22,343
経常損失(△)	△79,654	△83,413
特別利益	—	—
特別損失	326	357
税引前四半期純損失(△)	△79,980	△83,770
法人税、住民税及び事業税	7,180	8,125
四半期純損失(△)	△87,161	△91,895